

「驚き」「楽しさ」「満足感」をめざして。

日本の子供たちへ

税込
¥180

ヒラキが挑戦する
「感動!の安さ」



HIRAKI COMPANY REPORT
第32期 株主通信

平成20年4月1日～平成21年3月31日

ごあいさつ



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第32期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の

決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

代表取締役
社長執行役員 向畑 達也

CONTENTS

株主の皆様へ 中期事業戦略（連結） ヒラキのビジネスモデル	01
TOPICS	02
営業の概況	03
事業のセグメント別概況	04
連結財務諸表（要約）	05
株式情報 会社情報	06

中期事業戦略（連結）

～SPAモデルの確立へ～成長と収益力の強化へ

事業戦略

●事業ごとの収益モデル確立による
「収益力の強化と多様化」を実現

- ・コア事業（通販）の強化に加え、既存事業の収益力の強化。

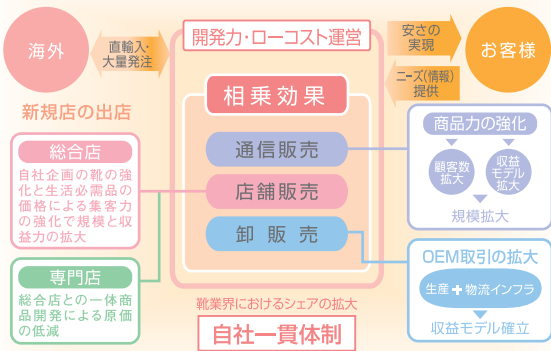
●4つの販売業態の相乗効果による
「大量発注力の強化と効率経営」を実現

- ・コア事業（通販）の拡大に加え、各事業による商品の共用による発注ロットの引き上げ（大量発注力強化）
- ・物流業務の効率化

ヒラキのビジネスモデル

中国を中心とした生産体制と通信販売事業をベースとした販売力による自社一貫体制が特長。

商品力強化によって通信販売事業の拡大を図るとともに、生産・物流インフラを活用して、店舗販売事業および卸販売事業の拡大を目指しております。



※平成21年4月より総合店カンパニーと専門店カンパニーが統合され、店舗販売カンパニーとなりました。

TOPICS

体質改善について

環境変化が著しいことから、体質強化の一環として、拠点の集中による業務効率化を図るため、平成21年4月に創業地の神戸市須磨区の自社ビルに本社を移転するとともに、今後の業績向上を進める強い決意を持って、平成20年9月より取締役報酬の減額を実施しております。

組織変更について

専門店カンパニーについては、ショッピングセンターの経済環境が大きく変化したことから、既存店の活性化と、総合店カンパニーとの共同商品開発による生産ロット拡大による原価の低減を図り、出店については立地を十分に吟味しながら行う戦略として進めることとし、総合店カンパニーの婦人靴部門と共同運営を行うことで、商品・人員面等の相乗効果が生まれると判断し、平成21年4月より、総合店カンパニーと統合し、店舗販売カンパニーとして事業展開を行うことといたしました。

姫路店出店について

総合店事業につきましては、平成10年の氷上山南店（兵庫県丹波市）出店を最後に兵庫県下4店舗にて展開してまいりましたが、通信販売事業をベースとした靴の自社開発商品の強化が進み、自社企画の靴の高い収益力をベースとした食品・日用雑貨品の価格競争力による集客力を高める事業モデルが確立できてきたこと、また店長人材の育成が進んできたことから、兵庫県姫路市に平成21年秋に11年ぶりの出店をすることといたしました。

店舗面積 2,740㎡

駐車台数 163台

今後は、岩岡店（12,391㎡）を中核店舗とし、スケールメリットの強みを活用しながら、収益性の高い中型店舗（2,500㎡程度）を展開してまいります。

商品のご案内

平成20年10月～平成21年3月までに発売したおすすめのアイテムを一部で紹介します。

レディースカジュアル ¥980（税込み ¥1,029） なめらかなサテンの生地ですっきりとした光沢。	レディースカジュアル ¥1,380（税込み ¥1,449） 上品なエナメルに太めのベルトがおしゃれ。	レディースサンダル ¥780（税込み ¥819） 甲のターコイズが足元のアクセント！	レディースカジュアル ¥1,380（税込み ¥1,449） ギャザーを寄せた、くると丸いトゥとストラップがキュート。	カジュアルスニーカー ¥476（税込み ¥499） 素足にフィット！家族にフィット！おすすめスニーカー！！	カジュアルサンダル ¥285（税込み ¥299） ファミリーでこの夏大活躍！おすすめサンダル！！
---	---	---	---	--	---

キッズスニーカー ¥172（税込み ¥180） 大きく開いてびったり閉じる面ファスナー。 NEW	キッズレインブーツ ¥172（税込み ¥180） 中敷は取り外し可能なので速乾性バツグン！ NEW	カラフル子供傘（50cm/55cm） ¥172（税込み ¥180） 視認性に優れた環境に優しいポリエチレン素材。 NEW
---	--	---

詳しくはヒラキショッピングサイトをご覧ください
<http://www.hiraki.co.jp/>



営業の概況 Business Result

厳しい経済環境の下、コスト低減と組織体制の改善に努め、安定した収益の確保を目指します。

当連結会計年度におけるわが国の経済は厳しい環境となりました。上期は原材料・原油の高騰によって生活必需品の値上げが進み、下期は世界的な金融危機と急激な円高によって企業の業績が悪化したため、雇用・所得環境に厳しさが増しました。そのため消費マインドは低迷し、市場は値下げ競争を加速させました。

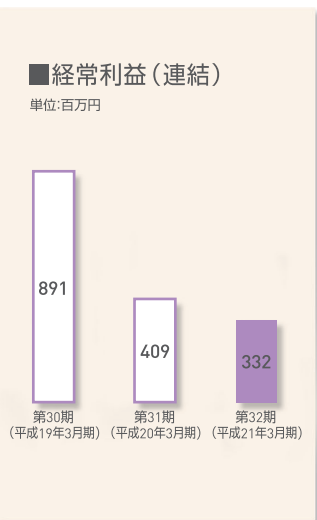
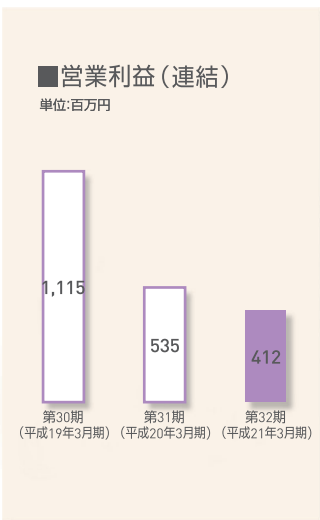
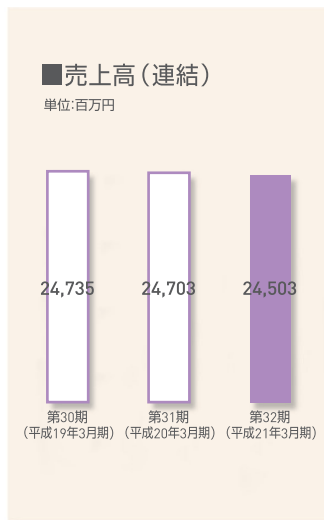
このような環境下、当社グループは当社の強みを発揮すべく、経営資源（「ヒト、モノ、カネ」）をコア事業である通信販売事業、特に商品開発に集中させ、人員の増強や商品作りを強化してまいりました。また、このような環境こそ当社の価格優位性が発揮できるチャンスであると判断し、SPAモデルを活用した「品質を維持しながら、市場より明らかに価格の低い商品」の開発を進めてまいりました。

さらに確実に利益を確保するため「安く作り、安く売れる」体制作りを進め、

仕入れ面では大量発注による仕入コストの低減、販売面では直輸入商品の取り扱い拡大の推進、さらに商品開発から販売までを一貫体制とする組織作りを進めました。

以上の取り組みにより、主力の通信販売事業におきまして、商品内容や効率改善の徹底によって増益を確保することができ、連結売上高は245億3百万円となりました。

利益面では、売上高の伸び悩みや体質強化のための在庫処理の影響により売上総利益高は減少したものの、業務効率の見直しや広告宣伝費の効率化による費用削減を進めたことにより、販売費及び一般管理費が減少いたしました。その結果、営業利益は4億1千2百万円となりました。当期純利益は「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用による商品評価損等を計上したことにより1億4百万円となりました。

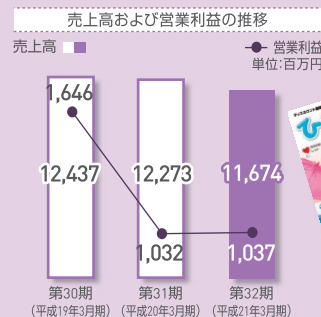


事業のセグメント別概況 Business Result

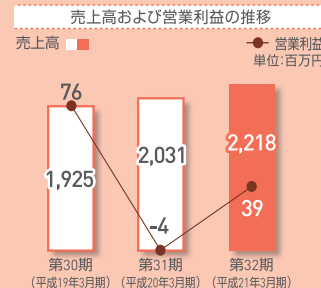
多彩な販売形態を活用した大量発注力の強化、開発から販売まで一貫した組織体制による原価低減を図ってまいります。

通信販売事業

商品力の強化によって受注件数は前年同期並みの水準を確保できたものの、消費低迷によって1件当たりの受注単価が低下いたしました。一方で売上高と広告宣伝費のバランスを考慮した事業運営により販売費及び一般管理費比率が低下し、前年同期と比較して増益となりました。この結果、売上高は116億7千4百万円、営業利益は10億3千7百万円となりました。



卸販売事業



新規取引先の増加や既存取引先の取引拡大が進み、売上高が増加し収益性が強化されました。この結果、売上高は22億1千8百万円、営業利益は3千9百万円となりました。

総合店事業

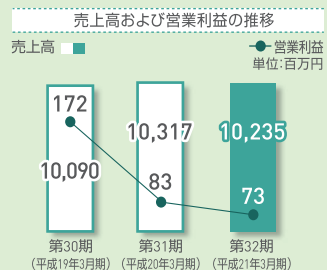


岩岡店（神戸市西区）



岩岡店 靴売場

競合他社の体力消耗戦となる値下げ攻勢が高まってきたことから、食品・日用雑貨品等の価格対抗を実施し、集客力を高めてまいりました。一方で、体質強化のために在庫処理を加速させました。この結果、売上高は102億3千5百万円、営業利益は7千3百万円となりました。



専門店事業

大型ショッピングセンターに出店し、事業の拡大を進めましたが、体制作りを進めるための人員強化により、先行投資費用が発生いたしました。一方で下期以降、ショッピングセンターの環境が大きく変化したことから、既存店の見直しを図りました。この結果、売上高は3億7千4百万円、営業損失は2億2千2百万円となりました。

売上高および営業利益 第32期（平成21年3月期）			
売上高	374百万円	営業損失	222百万円



連結財務諸表（要約） Consolidated Financial Statement

連結貸借対照表			(単位:百万円)	
	平成21年3月	平成20年3月		
【資産の部】				
流動資産	9,545	8,899		
固定資産	8,676	8,681		
有形固定資産	8,264	8,341		
無形固定資産	161	158		
投資その他の資産	249	181		
資産合計	18,222	17,580		

			(単位:百万円)	
	平成21年3月	平成20年3月		
【負債の部】				
流動負債	4,808	5,040		
固定負債	9,305	8,564		
負債合計	14,114	13,605		
【純資産の部】				
株主資本	4,110	4,158		
評価・換算差額等	△2	△183		
純資産合計	4,107	3,975		
負債及び純資産合計	18,222	17,580		

連結損益計算書			(単位:百万円)	
	平成21年3月	平成20年3月		
売上高	24,503	24,703		
売上原価	15,273	15,086		
売上総利益	9,230	9,616		
販売費及び一般管理費	8,818	9,081		
営業利益	412	535		
営業外収益	111	95		
営業外費用	191	221		
経常利益	332	409		
特別利益	92	-		
特別損失	205	81		
税金等調整前当期純利益	218	328		
法人税、住民税及び事業税	108	78		
法人税等調整額	5	84		
当期純利益	104	165		

連結キャッシュ・フロー計算書			(単位:百万円)	
	平成21年3月	平成20年3月		
営業活動によるキャッシュ・フロー	335	904		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△329	△758		
財務活動によるキャッシュ・フロー	282	△233		
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	0		
現金及び現金同等物の増減額	283	△87		
現金及び現金同等物の期首残高	1,085	1,139		
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	33		
現金及び現金同等物の期末残高	1,368	1,085		



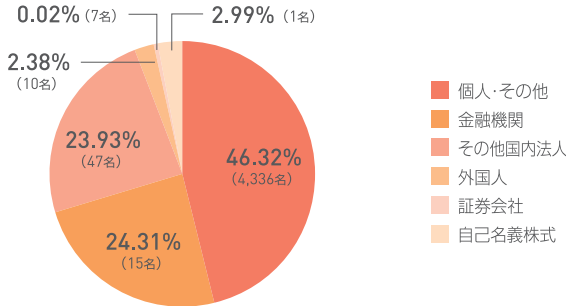
株式情報 (平成21年3月31日現在) Stock Information

株式の状況		大株主の状況	
発行済株式の総数	5,061,600株	株主名	持株数(千株) 出資比率(%)
株主総数	4,416名	株式会社マヤハ	752 15.31
		ヒラキ従業員持株会	258 5.25
		神戸信用金庫	251 5.11
		株式会社みなと銀行	211 4.30
		株式会社山陰合同銀行	184 3.74
		平木 勝	144 2.93
		野崎 誠	127 2.58
		株式会社みずほ銀行	120 2.44
		日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	119 2.43
		株式会社山口銀行	96 1.95

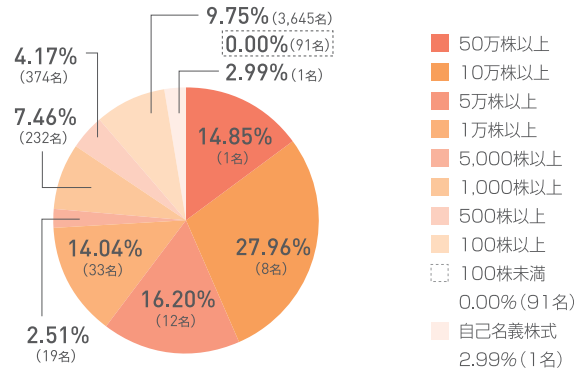
(注) 出資比率は、自己株式(151,800株)を控除して計算しております。

株式分布状況【株式数比率(株主数)】

◎所有者別



◎所有株数別



会社情報 Company Information

会社概要 (平成21年3月31日現在)

社名	ヒラキ株式会社 (HIRAKI CO.,LTD.)
設立	1978年4月22日
本社所在地	〒654-0035 神戸市須磨区中島町3丁目2番6号
資本金	4億3,748万円
従業員数	269名(連結)〈嘱託、パート・アルバイト除く〉

役員 (平成21年6月26日現在)

取締役および監査役		
代表取締役会長	野崎 誠	
代表取締役	向畑 達也	最高執行責任者 上海平木福客商業有限公司 董事長
取締役	梅木 孝雄	通信販売カンパニー社長 兼物流部長
取締役	今本 清治	カンパニー・現業支援本部長 兼経理部長
取締役	浅野 雅史	経営戦略室長
取締役	錦戸 美隆	店舗販売カンパニー社長
常勤監査役	伊原 英二	
監査役	朝家 修	公認会計士・税理士 朝家事務所 代表
監査役	松田 陽三	

執行役員

社長執行役員	向畑 達也	最高執行責任者
専務執行役員	梅木 孝雄	通信販売カンパニー社長 兼物流部長
専務執行役員	今本 清治	カンパニー・現業支援本部長 兼経理部長
専務執行役員	浅野 雅史	経営戦略室長
常務執行役員	錦戸 美隆	店舗販売カンパニー社長
上席執行役員	松添 晃明	カンパニー・現業支援本部 プロジェクト・システム室長
執行役員	埜邨 敬和	店舗販売カンパニー 総合店事業部長
執行役員	明石 修一	卸販売カンパニー社長

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
単元の株式数	100株
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに 日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

・住所変更、単元未満株式買取のお申し出について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

・上場株式配当等の支払いに関する通知書について

租税特別措置法の平成20年改正(平成20年4月30日法律第23号)により、平成21年1月以降にお支払いする配当金について株主様あてに配当金額や源泉徴収税額等を記載した「支払通知書」を送付することが義務づけられました。

配当金額領収書にてお受取りの株主様は年末または翌年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。口座振込を指定されている株主様は配当金支払いの際送付している「配当金計算書」が「支払通知書」となります。なお、両書類は確定申告を行う際その添付資料としてご使用いただくことができます。

株主優待特典のお知らせ

毎年3月31日の当社株主名簿に記載された単元株式数(100株)以上の株式を保有する株主様に対し、当社商品券(2,000円相当)を贈呈いたします。

※当社商品券は当社通信販売および店舗(総合店・専門店)にて使用できます。

※贈呈時期は8月中旬頃発送の予定であります。



ヒラキ靴短冊大賞
では作品を
募集しております。

なかなか捨てられない、思い出の詰まったお気に入りの靴。その靴への気持ちを短冊に。そして「靴供養」でぜひ見送ってあげませんか?

テーマ

靴への感謝の気持ちを自由に表現した川柳又は短歌(5・7・5又は5・7・5・7・7)を募集。
また、他コンテストとの二重応募、盗作、類似作品と認めた場合は、入賞を取り消すこともあります。

応募締切日

2009年8月9日(日)

【応募条件】

- ・応募作品はご本人が創作され、過去に何らかのコンテスト等に応募の無い未発表作品に限らせていただきます。また、他コンテストとの二重応募、盗作、類似作品と認めた場合は、入賞を取り消すこともあります。
- ・お一人様3作品までご応募できます。
- ・入賞作品の著作権および第一使用权はヒラキ(株)に帰属します。

【応募資格】 どなたでもご応募できます。

応募方法など詳しくは

<http://www.hiraki.co.jp/>をご覧ください。

主催:ヒラキ株式会社

ヒラキ株式会社

[本誌に関するお問い合わせ先: 経営戦略室]

〒654-0035

神戸市須磨区中島町3丁目2番6号

TEL: 078-731-2322 FAX: 078-731-2192

ホームページ

<http://company.hiraki.co.jp/>